

図書館はこんなところです

- ★あかちゃんからおとしよりまで、だれでもりようできます。
- ★りようするのにお金はいりません。
- ★本・新聞・ざっしやDVD・CDがあります。
- ★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。
- ★いろいろなもよおしや、子どものためのぎょうじをしています。
- ★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つたいをします。
- ★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。

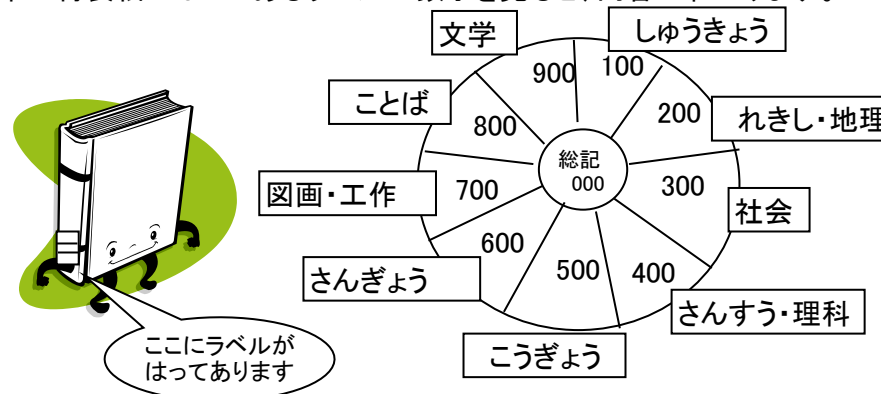
大阪市の図書館は協力しあっています

- ★大阪市には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために自動車文庫は2台で、やく100かしょ回っています。
- ★図書館まで行かなくてもインターネットやけいたい電話で、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。
- ★かりた本は、大阪市立のどこの図書館でもかえすことができます。
- ★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。
- ★図書館どうしで、かしたり、かえしたりする本をはこぶために、「ていそう車」という車が走っています。



しりょうのならべ方のくふう

- ★おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDやCDはしゅるいごとにまとめてならべてあります。
- ★本の内容ごとに分けてならべてあります。
- ★本の背表紙にはってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。

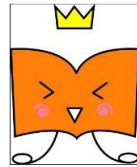


- ★ものがたりやエッセイは書いた人の名前の50音じゅんにならんでいます。
- ★「おおさかの本」など、コーナーにわけておいている本もあります。

福島図書館しょうかい

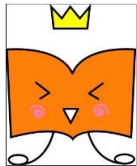
- ★図書館ができた日・・・昭和62(1987)年5月26日
今年36さいになります。
- ★本の数・・・やく77000さつ（そのうち子どもの本は26000さつ）
- ★はたらいている人・・・10人
- ★1日にかしだされる本・・・やく1260さつ
- ★図書館カードをつくっている人数・・・9500人
- ★福島区内の自動車文庫のステーションの数・・・1(鷺洲第2公団2号棟玄関前)

ふくしまとしょかんが いそがしいのはいつですか？



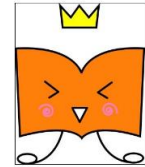
土曜日や日曜日、としょかんがおやすみのつぎの日、なつやすみや はるやすみなどです。なつやすみのおわりごろは、しゅくだいの本をさがす人がおおくとてもいそがしいです。

としょかんのしごとには、どんなものがありますか？



カウンターのしごとは、かしたし・へんきやく・しらべものやほんについてのそうだんなどです。ほかに、本だなのせいとん、あたらしくとしょかんに入れる本をえらんだり、本のしゅうりもします。「えほんのじかん」や「おたのしみかい」などのぎょうじもあります。としょかんにはいろいろなしごとがあります。

としょかんで、きをつけてほしいことはなんですか？

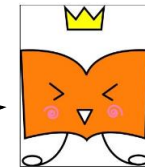


みなさんが「きもちよくとしょかんをつかえるように」ということです。

としょかんからのおねがい

- ・本やDVDなど、としょかんのものはみんなのものなので、たいせつにつかってください。
- ・つぎによみたい人のために、かえす日はまもってください。
- ・としょかんの中では、おかしをたべたり、じゅーすをのんだりしないでください。
- ・としょかんの中ではしずかにして、走ったりしないでください。

としょかんでたらいていて、うれしいことはなんですか？



みなさんがよろこんでくれることが、いちばんうれしいです！さがしていた本をみつけてかりてもらえたとき、「おもしろかった」といってもらえたとき、しらべもののおてつだいがうまくいったときなどです。たくさんのおともだちが、としょかんにきてくれたときも、とてもうれしいです。

